ヤマトグループ 決算説明資料

＜2027年3月期 第2四半期（中間期）＞

2026年11月4日

ヤマトホールディングス株式会社

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

1. 2027年3月期 第2四半期（中間期） 連結経営成績

プライシング適正化と法人向けビジネスの拡大により増収を確保。
機動的なコストコントロールも寄与し、対前期で営業利益＋20億円の増益を実現

（億円）	FY2026/3 中間期実績	FY2027/3 中間期実績	対前期増減	対前回予想増減
営業収益	9,067	**9,068**	＋0	△131
営業利益	△37	**△17**	＋20	△17
経常利益	△37	**△8**	＋29	△8
親会社株主に帰属する中間純利益	△48	**△105**	△56	△10

営業収益

数量減少を単価上昇で補い、対前期で増収を確保

＋ プライシングの適正化、法人向けビジネスの拡大

－ 法人部門を中心とした取扱数量の下振れ

営業利益・経常利益

運賃適正化とコスト抑制が機能し、対前期で増益

＋ オペレーション効率化によるコスト抑制

－ 物価上昇・人的投資、数量下振れ影響

純利益

資本効率向上（アセットライト化）に伴う特損計上

＋ YCF株式譲渡※による影響（△80億円）
（有利子負債等、約600億円をオフバランス化）

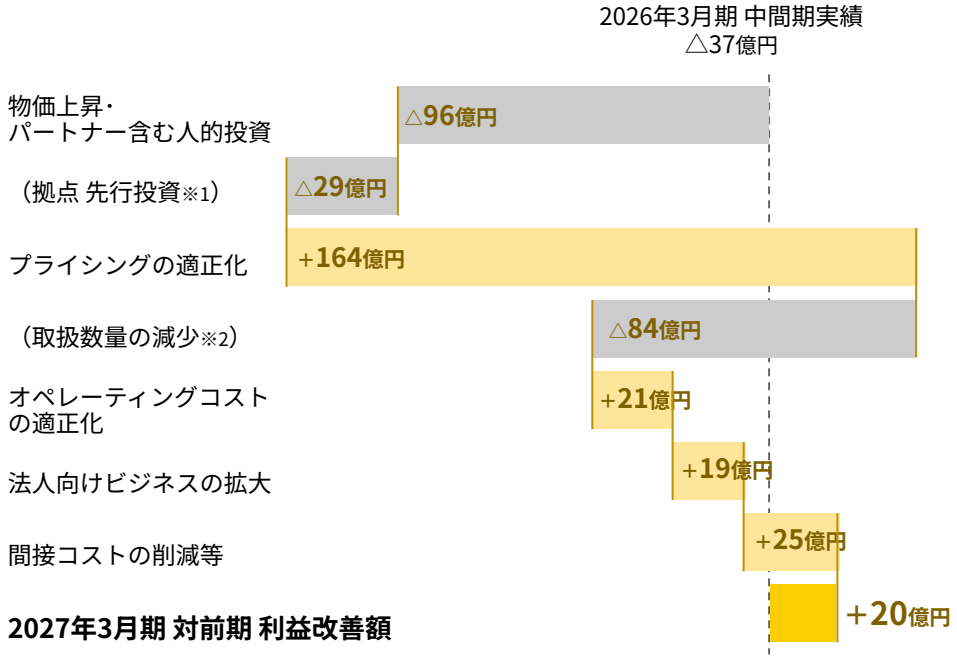
※ヤマトクレジットファイナンス株式会社（YCF）の株式譲渡の詳細は、当社ウェブサイトをご参照ください（https://www.yamato-hd.co.jp/investors/pdf/info_260514_1.pdf）

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

2. 2027年3月期 第2四半期（中間期）連結営業利益の増減要因

取扱数量の下振れや人的投資による影響を
プライシングの適正化と機動的なコストコントロールで吸収し、中間期で20億円の増益

利益成長ドライバー別の増減要因



対 前期：＋20億円

＋ プライシングの適正化
適正運賃の収受徹底による単価上昇

－ 取扱数量の減少
プライシング適正化に伴う低採算荷物の抑制等

＋ コスト削減・法人向けビジネス拡大など
オペレーティングコスト適正化等による数量減少影響の吸収

対 前回予想：△17億円

－ 取扱数量の下振れ
法人需要の弱含みや自然災害等の外部要因

＋ 機動的なコストコントロール
数量下振れに対する費用の抑制

※1：統合型ビジネスソリューション拠点の新設4拠点分　※2：算出方法を今回より変更（営業収益の影響額から、営業利益への概算影響額）

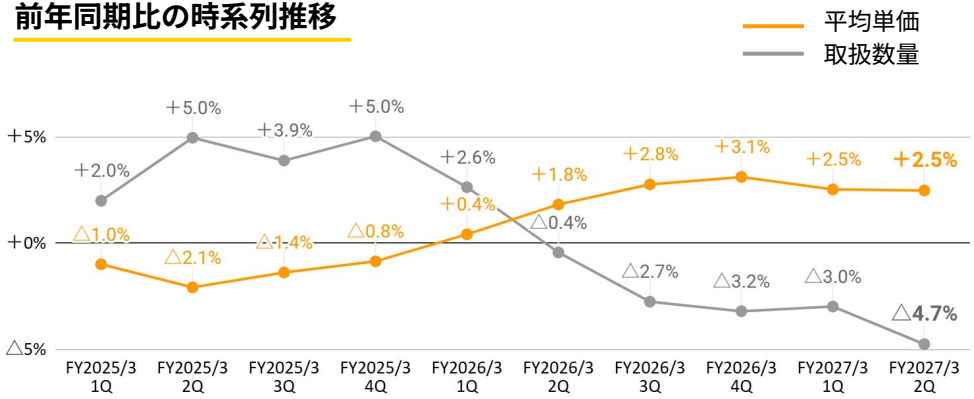
Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

3. プライシングの適正化

法人顧客との丁寧な相対交渉が結実し、単価上昇トレンドが定着。
下期以降はソリューション営業を通じた収益拡大へとフェーズを移行する

	平均単価	取扱数量
宅急便※ 全体実績（中間期）	734円 ↑17円(+2.4%)	916百万個 ↓△37百万個(△3.9%)

前年同期比の時系列推移



【成果】法人顧客との相対交渉を通じた適正運賃の収受

- **契約改定**
  価格体系の明確化と丁寧な相対交渉による運賃見直し
- **単価定着**
  インフレ等のコスト上昇分を適正なプライシングでカバー

【下期の見通し】収益拡大フェーズへの移行

- **キャパシティ配分の最適化**
  提供価値を評価頂く顧客への優先配分と継続的な単価上昇
- **トップライン拡大**
  ソリューション営業による新たな収益獲得

※宅急便・宅急便コンパクト・EAZYの合計

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

4. オペレーティングコストの適正化

取扱数量の下振れに対し、上期は輸送・ラストマイルの両面で機動的なコストコントロールを徹底。
確立した効率化モデルを他エリアへ拡大し、最大の需要期である3Qの利益創出を確実にする

	【上期】効率化モデルの構築と実証	【下期】成功モデルの最需要期への適用
輸送領域	• 配車：リアルタイムデータと一元配車による余剰車両の削減 • 作業：業務量に応じた稼働最適化とパート社員化の推進	• 配車：一元配車モデルの中部・関西への展開と3Qでの効果拡大 • 作業：柔軟な体制適用による最需要期の外部委託抑制・人員適正化
ラストマイル領域	• 作業：営業所の仕分け見直しによるSD稼働時間の創出 • 集配：創出時間の活用によるSD1人当たり配達個数増加	• 作業：曜日等の荷量変動に合わせた拠点稼働最適化によるコスト抑制 • 集配：創出したキャパシティの活用による最需要期の外部委託費極小化

中間期 実績

↘ コスト削減

12 億円

都市部近距離輸送

エリア展開



時間創出

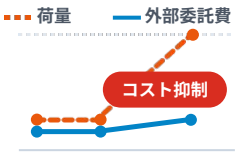
SD配達個数の変化

＋3個/人･日

300億円/年 相当のキャパシティ※



最需要期のコスト抑制



※上期の宅急便平均単価（734円）等を基に、創出した年間集配キャパシティを宅急便収入に換算した概算規模

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

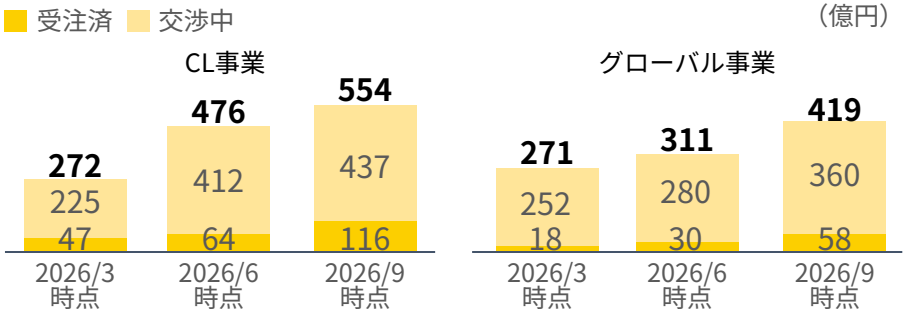
5. 法人向けビジネスの拡大

新設拠点の順調な立ち上がり等により、当中間期は＋19億円の増益を実現。
強固な案件パイプラインと成長産業への展開により、今後のトップライン成長を牽引

統合型ビジネスソリューション拠点がもたらす提供価値

項目	提供機能	お客様への提供価値
プロセス	宅急便ネットワーク直結 **（即時発送）**	横持ち輸送（移動ロス）の排除
スピード	出荷締切時間の延長 **（夜間処理対応）**	**攻め**：販売機会の最大化 リードタイム短縮
品質・コスト	タッチポイント最小化／ 拠点間輸送ゼロ	**守り**：在庫回転率向上 破損リスク低減・GHG削減

案件パイプライン（稼働前案件による営業収益 見込み額）



新設拠点※の順調な立ち上がりとサプライチェーン最適化

- 新設4拠点の早期稼働：成長領域の営業強化により、稼働開始時より高い稼働率を達成
  （岡山・滋賀は稼働・受注済 約80%超）
- 大型定例案件の獲得　：宅急便直結による横持ち輸送排除とリードタイム短縮の実現（アパレル・医療機器等）

案件パイプラインの拡大と確実な利益転換

- 将来収益基盤の急拡大：国内外で大型商談クロージングが本格化
- 確実な利益貢献　　：半導体関連等の成長産業開拓と、案件稼働に合わせた採算性重視の運用徹底

※今期順次稼働を開始する４つの統合型ビジネスソリューション拠点（福島県郡山市・東京都江東区東雲・滋賀県湖南市・岡山県早島町）

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

6. 連結業績予想（主要指標）

マクロ環境を踏まえて営業収益を下方修正する一方、
徹底したコストコントロールにより、期首の営業利益予想（420億円）を堅持

（億円）		FY2026/3 実績	FY2027/3 前回予想※1	FY2027/3 今回予想	前回予想比較※1		前期比較	
					増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業収益		18,656	19,180	**18,950**	△230	△1.2	＋293	＋1.6
	宅急便等※2 数量（千個）	1,941,154	1,944,700	**1,913,100**	△31,600	△1.6	△28,054	△1.4
	宅急便等※2 単価（円）	726	737	**739**	＋2	＋0.3	＋13	＋1.8
営業利益		283	420	**420**	－	－	＋136	＋48.4
	営業利益率（%）	1.5	2.2	**2.2**	＋0.0	－	＋0.7	－
経常利益		262	420	**420**	－	－	＋157	＋59.9
親会社株主に帰属する当期純利益		136	160	**160**	－	－	＋23	＋17.1
ROE（%）		2.4	2.8	**2.8**	－	－	＋0.4	－
ROIC（%）		2.6	3.8	**3.8**	－	－	＋1.2	－

※1：2026年8月3日公表値　※2：宅急便・宅急便コンパクト・EAZYの合計

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

7. 今後の経営の方向性

新体制のもと、直面する課題への迅速な対応と足元の収益力回復を完遂し、
持続的な企業価値向上に向けた新たな成長軌道を描く

実行
経営課題への迅速な対応と決断

- **ヤマトクレジットファイナンスの株式譲渡**
  約600億円のオフバランス化と物流本業への資源集中
- **フレイターの運航見直しを決断**
  採算性を厳格に見極め、旅客便ネットワーク等へ代替（2027年6月までを目途）
- **適正運賃の収受とコスト構造の改革**
  意図的な数量抑制とオペレーション適正化による利益創出

短期
3Q最需要期での「稼ぐ力」の確実な発揮

- **キャパシティ起点でのオペレーション最適化**
  保有リソースを基準としたデータに基づく人員・車両の最適配置
- **採算性を重視したプライシングの堅持**
  安易な価格競争を排した適正運賃の収受

中長期
資本コストを重視した「企業価値向上」への道筋

- **企業価値向上委員会によるガバナンス強化**
  社外取締役の独立した視点に基づく過去の投資精査と投資規律を議論
- **事業構造の変革と新たな成長軌道の確立**
  基盤領域の収益性向上と法人ソリューションによる持続的成長の牽引
- **安定配当の継続と、株主還元の拡充検討**
  現行配当水準※の維持と機動的な自己株式取得の検討

※配当の安定性・継続性を重視し、DOEを意識した配当性向40%以上の現行方針

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足資料

＜2027年3月期 第2四半期（中間期）＞

補足1. 連結経営成績

（億円）	FY2026/3 中間期実績	FY2027/3 中間期実績	前期比較	
			増減	伸率（%）
営業収益	9,067	**9,068**	**＋0**	**＋0.0**
営業利益	△ 37	**△ 17**	**＋20**	**－**
営業外損益 ①	0	**9**	**＋8**	**－**
経常利益	△ 37	**△ 8**	**＋29**	**－**
特別損益 ②	△ 0	**△ 101**	**△ 100**	**－**
税金等調整前中間純利益	△ 38	**△ 109**	**△ 71**	**－**
法人税等	10	**△ 5**	**△ 16**	**－**
中間純利益	△ 48	**△ 104**	**△ 55**	**－**
親会社株主に帰属する中間純利益	△ 48	**△ 105**	**△ 56**	**－**

主な増減要因（前期差）
△は費用・損失

① 営業外損益

- 持分法投資利益の拡大・損失解消
  5 （＋11）
- 熊本地震に関する費用
  △1 （△1）

② 特別損益

- ヤマトクレジットファイナンス㈱ 株式譲渡
  △80 （△80）
- 減損損失
  （拠点再編・アセット再定義）
  △16 （△13）

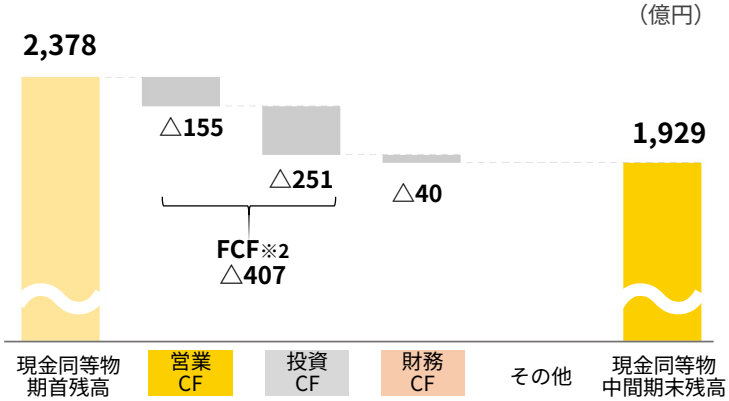
Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足2. 財政状態（B/S・C/F）

（億円）	2026年3月末	2026年9月末	増減（前期末差）
資産合計	12,801	11,906	△ 895
流動資産	5,561	4,499	△ 1,062
うち現金及び預金	2,388	1,999	△ 388
うち受取手形、売掛金及び契約資産	2,239	2,148	△ 90
固定資産	7,239	7,407	＋167
うち建物及び構築物	1,763	1,744	△ 19
うち車両運搬具	218	185	△ 33
うちリース資産	576	640	＋63
負債合計	6,981	6,292	△ 688
うち有利子負債	1,960	1,797	△ 162
純資産合計	5,820	5,613	△ 207
うち株主資本	5,415	5,237	△ 177
うちその他の包括利益累計額	295	317	＋22
自己資本	5,710	5,555	△ 154
自己資本比率（%）	44.6	46.7	＋2.1
D/Eレシオ（倍）	0.34	0.32	△ 0.02
投下資本 ※1	7,670	7,352	△ 317

（億円）	FY2026/3 中間期実績	FY2027/3 中間期実績	増減
営業CF	153	△ 155	△ 309
投資CF	△ 331	△ 251	＋79
FCF※2	△ 177	△ 407	△ 229
財務CF	△ 275	△ 40	＋235
現金同等物 中間期末残高	1,631	1,929	＋297

減価償却費	259	261	＋2
設備投資	299	356	＋57



※1：投下資本 ＝ 有利子負債 ＋ 自己資本　※2：フリー・キャッシュ・フロー（FCF）＝営業CF＋投資CF

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足3. セグメント別業績

FY2027/3 中間期

（億円）	エクスプレス事業	コントラクト・ロジスティクス事業	グローバル事業	モビリティ事業	その他	合計	調整額	連結損益計算書計上額
営業収益	7,707	910	527	350	310	9,806	△ 738	9,068
外部顧客に対する営業収益	**7,507**	**823**	**511**	**113**	**111**	**9,068**	**－**	**9,068**
ｾｸﾞﾒﾝﾄ間の内部営業収益又は振替高	199	86	15	237	198	738	△ 738	－
営業費用	7,868	874	483	315	281	9,824	△ 738	9,086
セグメント利益	**△ 161**	**35**	**44**	**35**	**28**	**△ 17**	**0**	**△ 17**
利益率（%）	△ 2.1	3.9	8.4	10.0	9.2	△ 0.2	－	△ 0.2

FY2026/3 中間期

（億円）	エクスプレス事業	コントラクト・ロジスティクス事業	グローバル事業	モビリティ事業	その他	合計	調整額	連結損益計算書計上額
営業収益	7,760	900	505	335	336	9,838	△ 770	9,067
外部顧客に対する営業収益	7,557	795	487	103	123	9,067	－	9,067
ｾｸﾞﾒﾝﾄ間の内部営業収益又は振替高	203	105	18	231	212	770	△ 770	－
営業費用	7,927	875	459	309	303	9,876	△ 771	9,105
セグメント利益	△ 167	25	45	25	32	△ 38	0	△ 37
利益率（%）	△ 2.2	2.8	9.1	7.6	9.7	△ 0.4	－	△ 0.4

前期比較

（億円）		エクスプレス事業	コントラクト・ロジスティクス事業	グローバル事業	モビリティ事業	その他	合計	調整額	連結損益計算書計上額
営業収益	増減	△ 52	＋9	＋21	＋15	△ 26	△ 31	＋32	＋0
	伸率（%）	△ 0.7	＋1.1	＋4.3	＋4.6	△ 7.8	△ 0.3	－	＋0.0
外部顧客に対する営業収益		△ 49	＋28	＋24	＋9	△ 12	＋0	－	＋0
ｾｸﾞﾒﾝﾄ間の内部営業収益又は振替高		△ 3	△ 18	△ 2	＋5	△ 13	△ 32	＋32	－
営業費用	増減	△ 58	△ 0	＋23	＋5	△ 21	△ 52	＋32	△ 19
	伸率（%）	△ 0.7	△ 0.0	＋5.1	＋1.9	△ 7.2	△ 0.5	－	△ 0.2
セグメント利益	増減	＋6	＋9	△ 1	＋9	△ 4	＋20	＋0	＋20
	伸率（%）	－	＋38.6	△ 3.2	＋36.7	△ 12.8	－	＋113.2	－

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足4. 取扱数量・単価動向

取扱数量

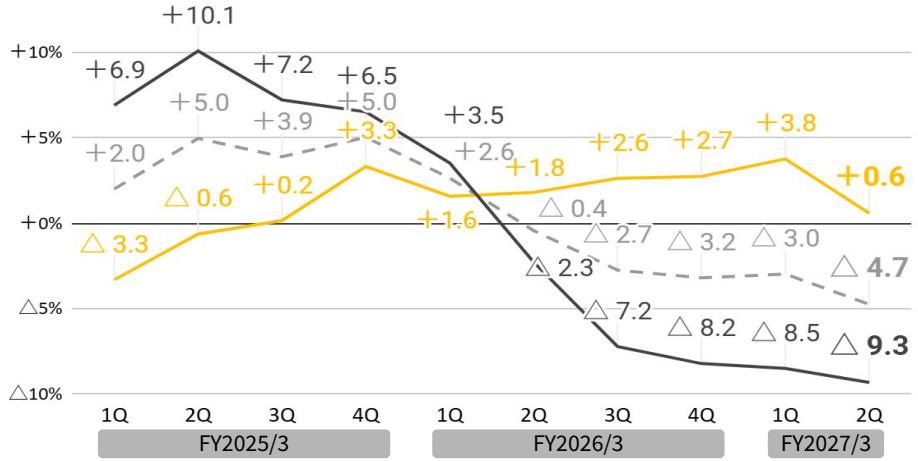
（千個）	FY2026/3 中間期実績	FY2027/3 中間期実績	伸率（%）
宅急便・宅急便コンパクト・EAZY	954,009	**916,998**	△ 3.9
宅急便部門（個人・小口法人）	435,529	**444,721**	+2.1
法人部門（大口法人）	518,479	**472,277**	△ 8.9
ネコポス	216,961	**251,432**	+15.9
クロネコゆうメール	47,293	**43,000**	△ 9.1

平均単価

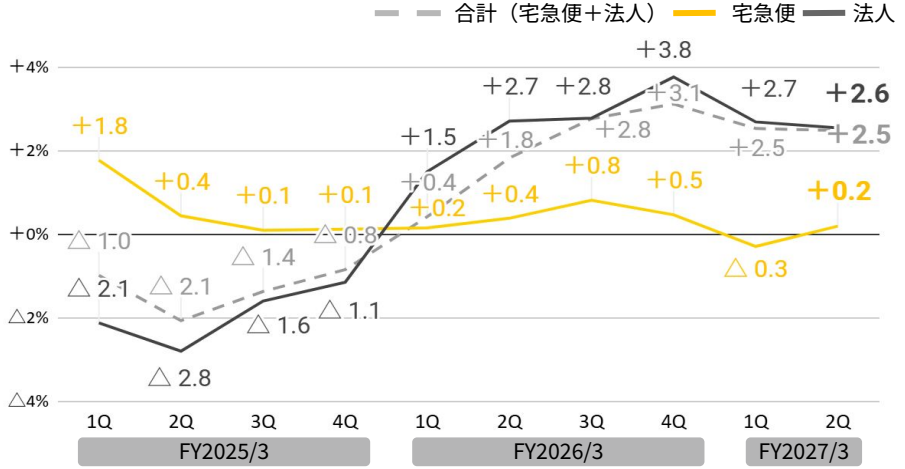
（円）	FY2026/3 中間期実績	FY2027/3 中間期実績	伸率（%）
宅急便・宅急便コンパクト・EAZY	717	**734**	+2.4
ネコポス	188	**192**	+2.1
クロネコゆうメール	86	**86**	ー

中間期 曜日影響（前年同期差）：平日 △2日、土曜 +1日、日曜祝日 +1日

領域別取扱数量推移（前年同四半期比）※



領域別単価推移（前年同四半期比）※



※宅急便・宅急便コンパクト・EAZY

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足5. 連結営業費用

（億円）	FY2026/3 中間期実績	FY2027/3 中間期実績	前期比較	
			増減	伸率（%）
営業収益	9,067	9,068	＋0	＋0.0
営業費用	9,105	9,086	△ 19	△ 0.2
下払経費	3,782	3,696	△ 85	△ 2.3
委託費	1,885	1,793	△ 91	△ 4.8
集配委託	522	497	△ 24	△ 4.6
作業委託	212	221	＋8	＋4.1
その他	1,150	1,074	△ 75	△ 6.6
傭車費	1,405	1,423	＋17	＋1.3
その他	491	478	△ 12	△ 2.5
人件費	4,052	4,060	＋7	＋0.2
社員給料	2,723	2,756	＋33	＋1.2
法定福利費	510	517	＋6	＋1.2
退職給付費用	83	86	＋2	＋3.1
賞与・その他	734	699	△ 34	△ 4.7
車両費	274	263	△ 11	△ 4.1
車両修繕費	136	132	△ 4	△ 2.9
燃料油脂費	137	130	△ 7	△ 5.3
その他経費	1,979	2,018	＋38	＋2.0
減価償却費	259	261	＋2	＋0.9
システム関連費用	274	266	△ 8	△ 3.1
施設使用料	590	643	＋52	＋8.9
その他	854	847	△ 7	△ 0.8
合計	10,088	10,038	△ 50	△ 0.5
内部仕入消去	△ 983	△ 952	＋30	－
営業利益	△ 37	△ 17	＋20	－

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足6. 従業員の状況

（人）	FY2026/3 中間期			FY2027/3 中間期			前期比較			
	フル タイマー	パート タイマー	計	フル タイマー	パート タイマー	計	フル タイマー	パート タイマー	計	伸率(%)
総人数	87,657	86,957	174,614	**86,499**	**86,838**	**173,337**	**△ 1,158**	**△ 119**	**△ 1,277**	**△ 0.7**
エクスプレス事業	77,028	80,597	157,625	**76,088**	**81,100**	**157,188**	**△ 940**	**＋503**	**△ 437**	**△ 0.3**
コントラクト・ロジスティクス事業	3,788	3,891	7,679	**3,784**	**3,473**	**7,257**	**△ 4**	**△ 418**	**△ 422**	**△ 5.5**
グローバル事業	2,503	216	2,719	**2,543**	**174**	**2,717**	**＋40**	**△ 42**	**△ 2**	**△ 0.1**
モビリティ事業	1,434	591	2,025	**1,426**	**614**	**2,040**	**△ 8**	**＋23**	**＋15**	**＋0.7**
その他	2,904	1,662	4,566	**2,658**	**1,477**	**4,135**	**△ 246**	**△ 185**	**△ 431**	**△ 9.4**

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足7. 連結業績予想

（億円）		FY2026/3 実績	FY2027/3 前回予想※	FY2027/3 今回予想	前回予想比較※		前期比較	
					増減	伸率 (%)	増減	伸率 (%)
営業収益		18,656	19,180	**18,950**	**△230**	**△1.2**	**＋293**	**＋1.6**
営業利益		283	420	**420**	**－**	**－**	**＋136**	**＋48.4**
	利益率（%）	1.5	2.2	**2.2**	**＋0.0**	**－**	**＋0.7**	**－**
経常利益		262	420	**420**	**－**	**－**	**＋157**	**＋59.9**
親会社株主に帰属する当期純利益		136	160	**160**	**－**	**－**	**＋23**	**＋17.1**
ROE（%）		2.4	2.8	**2.8**	**－**	**－**	**＋0.4**	**－**
ROIC（%）		2.6	3.8	**3.8**	**－**	**－**	**＋1.2**	**－**
宅急便・宅急便コンパクト・EAZY	数量（千個）	1,941,154	1,944,700	**1,913,100**	**△ 31,600**	**△ 1.6**	**△ 28,054**	**△ 1.4**
	宅急便部門（個人・小口法人）	911,652	938,400	**933,500**	**△ 4,900**	**△ 0.5**	**＋21,847**	**＋2.4**
	法人部門（大口法人）	1,029,501	1,006,300	**979,600**	**△ 26,700**	**△ 2.7**	**△ 49,901**	**△ 4.8**
	単価（円）	726	737	**739**	**＋2**	**＋0.3**	**＋13**	**＋1.8**
ネコポス	数量（千個）	451,393	488,800	**499,500**	**＋10,700**	**＋2.2**	**＋48,106**	**＋10.7**
	単価（円）	190	194	**193**	**△ 1**	**△ 0.5**	**＋3**	**＋1.6**
クロネコゆうメール	数量（千冊）	95,082	90,700	**85,800**	**△ 4,900**	**△ 5.4**	**△ 9,282**	**△ 9.8**
	単価（円）	86	86	**86**	**－**	**－**	**－**	**－**

※ 2026年8月3日公表値

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足8. 連結業績予想（セグメント別）

（億円）		FY2026/3 実績	構成比(%)	FY2027/3 予想	構成比(%)	前期比較 増減	前期比較 伸率(%)
エクスプレス事業	外部顧客に対する営業収益	15,579	83.5	**15,708**	**82.9**	**＋128**	**＋0.8**
	営業利益	22	8.1	**121**	**28.1**	**＋98**	**＋426.3**
コントラクト・ロジスティクス事業	外部顧客に対する営業収益	1,646	8.8	**1,716**	**9.1**	**＋69**	**＋4.3**
	営業利益	62	21.8	**95**	**22.0**	**＋32**	**＋52.8**
グローバル事業	外部顧客に対する営業収益	975	5.2	**1,086**	**5.7**	**＋110**	**＋11.3**
	営業利益	81	28.6	**99**	**23.0**	**＋17**	**＋21.5**
モビリティ事業	外部顧客に対する営業収益	220	1.2	**223**	**1.2**	**＋2**	**＋1.2**
	営業利益	52	18.3	**53**	**12.3**	**＋0**	**＋1.5**
その他	外部顧客に対する営業収益	235	1.3	**217**	**1.1**	**△18**	**△7.7**
	営業利益	66	23.2	**63**	**14.6**	**△3**	**△5.0**
セグメント計	外部顧客に対する営業収益	18,656	100.0	**18,950**	**100.0**	**＋293**	**＋1.6**
	営業利益	285	100.0	**431**	**100.0**	**＋145**	**＋51.1**
調整額	外部顧客に対する営業収益	―	―	**―**	**―**	**―**	**―**
	営業利益	△2	―	**△11**	**―**	**△8**	**―**
連結合計	外部顧客に対する営業収益	18,656	―	**18,950**	**―**	**＋293**	**＋1.6**
	営業利益	283	―	**420**	**―**	**＋136**	**＋48.4**

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足9. 連結業績予想（営業費用）

（億円）	FY2026/3 実績	FY2027/3 前回予想※	FY2027/3 今回予想	前回予想比較※		前期比較	
				増減	伸率（%）	増減	伸率（%）
営業収益	18,656	19,180	**18,950**	△ 230	△ 1.2	＋293	＋1.6
営業費用	18,373	18,760	**18,530**	△ 230	△ 1.2	＋156	＋0.9
下払経費	7,726	8,052	**7,741**	△ 311	△ 3.9	＋14	＋0.2
委託費	3,904	4,042	**3,843**	△ 199	△ 4.9	△ 61	△ 1.6
集配委託	1,086	1,208	**1,072**	△ 136	△ 11.3	△ 14	△ 1.4
作業委託	457	492	**483**	△ 9	△ 1.8	＋25	＋5.6
その他	2,360	2,342	**2,288**	△ 54	△ 2.3	△ 72	△ 3.1
傭車費	2,863	3,050	**2,947**	△ 103	△ 3.4	＋83	＋2.9
その他	959	960	**951**	△ 9	△ 0.9	△ 8	△ 0.8
人件費	8,076	8,138	**8,128**	△ 10	△ 0.1	＋51	＋0.6
社員給料	5,509	5,531	**5,558**	＋27	＋0.5	＋48	＋0.9
法定福利費	1,019	1,026	**1,034**	＋8	＋0.8	＋14	＋1.4
退職給付費用	166	165	**167**	＋2	＋1.2	＋0	＋0.2
賞与・その他	1,381	1,416	**1,369**	△ 47	△ 3.3	△ 12	△ 0.9
車両費	522	518	**519**	＋1	＋0.2	△ 3	△ 0.6
車両修繕費	269	253	**258**	＋5	＋2.0	△ 11	△ 4.1
燃料油脂費	253	265	**261**	△ 4	△ 1.5	＋7	＋3.2
その他経費	4,034	4,130	**4,099**	△ 31	△ 0.8	＋64	＋1.6
減価償却費	532	539	**536**	△ 3	△ 0.6	＋3	＋0.8
システム関連費用	548	539	**536**	△ 3	△ 0.6	△ 12	△ 2.3
施設使用料	1,206	1,327	**1,319**	△ 8	△ 0.6	＋112	＋9.3
その他	1,747	1,725	**1,708**	△ 17	△ 1.0	△ 39	△ 2.2
合計	20,359	20,838	**20,487**	△ 351	△ 1.7	＋127	＋0.6
内部仕入消去	△ 1,985	△ 2,078	**△ 1,957**	＋121	－	＋28	－
営業利益	283	420	**420**	－	－	＋136	＋48.4

※ 2026年8月3日公表値

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

補足10. 連結予想（従業員数）

（人）	FY2026/3 実績			FY2027/3 予想			前期比較			
	フル タイマー	パート タイマー	計	フル タイマー	パート タイマー	計	フル タイマー	パート タイマー	計	伸率(%)
総人数	87,347	87,349	174,696	85,700	85,500	171,200	△ 1,647	△ 1,849	△ 3,496	△ 2.0
エクスプレス事業	76,551	81,351	157,902	74,700	79,000	153,700	△ 1,851	△ 2,351	△ 4,202	△ 2.7
コントラクト・ロジスティクス事業	3,970	3,633	7,603	4,100	4,300	8,400	＋130	＋667	＋797	＋10.5
グローバル事業	2,578	192	2,770	2,600	200	2,800	＋22	＋8	＋30	＋1.1
モビリティ事業	1,411	585	1,996	1,400	600	2,000	△ 11	＋15	＋4	＋0.2
その他	2,837	1,588	4,425	2,900	1,400	4,300	＋63	△ 188	△ 125	△ 2.8

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.

免責事項

この内容は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。提供情報の内容については万全を期しておりますが、完全性、正確性を保証するものではありません。いかなる情報も、不的確な記載や誤植等を含む可能性があります。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。当社としては一切の責任を負いかねますのでご承知ください。

Copyright© YAMATO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved.